

2011年(平成23年)  
10月5日  
水曜日



## 被災地にピアノの音色を 秦さん「贈り隊」、寄付募集



秦万里子さん

音楽家の秦万里子さん(55)とファン有志が、東日本大震災の被災地の教育施設などにピアノを贈る「スマイル募金・ピアノ贈り隊」を立ち上げ、協力を呼びかけている。

秦さんは、子育てをしながら「半径5分の日常を歌う」音楽家として50代でメジャーデビュー。コンサートを開く先々でコーラス隊を結成し、指導もする

ユニークな活動で知られる。NHK総合テレビ「歌うコンシエール」に出演中だ。

プロジェクトへの参加方法は、①弾かなくなったピアノを提供(製造後20年未満が条件で、協力先の河合楽器製作所が状態を調べ調整。輸送費は寄贈者が全額か半額を負担)②河合楽器の再生ピアノを贈るための寄付(一口10万円から、グループでも可)③秦さんのコンサート会場の募金箱に寄付(調律や輸送の費用に充てる)——の3通り。

1台目は、津波で壊滅的な被害を受けた岩手県大槌町の大槌

保育園に贈った。6月に再開したプレハブの仮園舎で、秦さんが演奏した。園長の八木澤弓美

さんは「何もかもなくなったのにピアノが届いて感激しました。子どもたちの感性に響く生の音は大切に、ありがたい」と話す。2台目は、10月中旬に岩手県内の小学校へ届ける。ピアノを希望する団体も募集中だ。問い合わせは、NYパワーハウス(090・6038・2481、メールsmile@nypowerhouse.com、ホームページhttp://www.nypowerhouse.com)まで。(生井久美子)